［監修］製鉄記念室蘭病院　薬剤部　がん薬物療法認定薬剤師　杉浦 央先生

スチバーガ®錠を服用される患者さんへ

手のひらや足の裏にあらわれる、手足症候群に注意してください

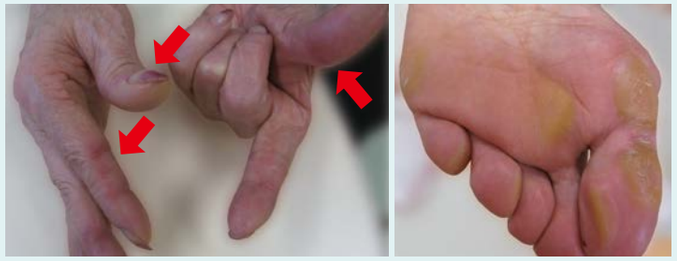
手足症候群とは?

スチバーガ®錠の投与中には、手のひらや足の裏、あるいは手足の指などに、以下のような症状があらわれることがあります。

軽度
- ピリピリ、チクチクする
- 赤みがある

写真提供：国立がん研究センター東病院

中等度
- 痛みがある
- 皮膚が硬くなる
- ひび割れがある



写真提供：国立がん研究センター東病院

重度
- 強い痛みがある
- 皮膚がさらに硬くなる
- 水ぶくれがある

写真提供：国立がん研究センター東病院

手足症候群は、いのちに関わる副作用ではありませんが、重症化すると強い痛みのために日常生活に支障をきたすことがあります。多くは、スチバーガ®錠の早めの休薬と適切な処置により回復します。

手のひらの症状の経過例　早めの休薬により回復

投与開始前 → 中等度 投与開始7日後 治療継続 → 重度 投与開始14日後 初回休薬 → 軽度 投与開始42日後 再休薬7日後 投与再開 → 回復 投与開始56日後 投与再開14日後

- **投与開始28日後（初回休薬14日後）**
  軽快し、投与再開
- **投与開始35日後（投与再開7日後）**
  中等度のため、再休薬

写真提供：名古屋第二赤十字病院

足の裏の症状の経過例　重度まで悪化したが、休薬と軟膏の塗布により回復

投与開始前 → 中等度 投与開始5日後 治療継続 → 重度 投与開始7日後 休薬 → 中等度 休薬3日後 → 軽度 休薬7日後 → 回復 休薬21日後

写真提供：市立函館病院 薬局

手足症候群で痛みが出たら…

休薬が回復への近道

スチバーガ®錠を休薬すると、多くの場合、1週間ほどで手足症候群は改善します。
無理をして服用を続け、悪化すると、回復に時間がかかることがあります。

※症状が改善すれば、スチバーガ®錠による治療を再開することができます。

スチバーガ®錠の投与中は毎日!

服用ダイアリーに記録

手足症候群など、副作用の早期発見と対処のために、「スチバーガ服用ダイアリー」に毎日記入しましょう。

注意

痛みがあらわれた場合は、がまんせず、すみやかに薬剤師・医師・看護師に相談しましょう

スチバーガ®錠の
服用をはじめてから、

手や足の皮膚に、次のような症状はありませんか？

手や足の症状

軽度

- ☐ 乾燥がひどくなった、広がった
- ☐ むくんでいる
- ☐ 赤く腫れている
- ☐ 水やお湯に濡れると、しみた感じがする
- ☐ しびれ感がある

中等度

- ☐ 皮膚が硬くなった
- ☐ 痛みがある
- ☐ 皮がむけた
- ☐ ひび割れた

重度

- ☐ 水ぶくれができた
- ☐ 潰瘍ができた
- ☐ 出血がある

手の症状

軽度

- ☐ お札を数えづらい
- ☐ 本のページをめくりにくい
- ☐ 包丁を持ちにくい
- ☐ スーパーのビニール袋を開けにくい
- ☐ 箸を持ちにくい
- ☐ パソコンのキーボードを打ちにくい
- ☐ 物に触れた時、いつもと違う不快な感覚がする

中等度

- ☐ 服のボタンなどをつかむ時、指先が痛い
- ☐ 痛みのために、物をつかみにくい

足の症状

軽度

- ☐ 靴を履く時に、違和感がある
- ☐ 歩くと、足の裏に違和感がある

中等度

- ☐ 足の裏に痛みがある

これらに該当する症状が1つでもあらわれたら、すみやかに薬剤師・医師・看護師に相談し、手足のケアを見直しましょう

スチバーガ®錠による
治療期間中は、

お家での手足のケアを休まず続けましょう

手足症候群の予防と対処のポイント

保湿・刺激除去・観察

手足症候群は、乾燥や圧迫、摩擦などの刺激を受ける部位におこりやすいため、「保湿」と「刺激除去」を中心とする毎日のケアが必要です。
また、早期に発見して適切な処置を行うことが、早期回復につながるため、1日1回は、手足をよく「観察」しましょう。

❶ 保湿

❷ 刺激除去

❸ 観察

通常の1週間の休薬中も、手足のケアは継続

手足症候群で休薬中も再開後も、手足のケアは継続

(201810)STI-10.0(RM/HH)
PP-STI-JP-0024-02-07

Bayer
資料請求先
バイエル薬品株式会社
大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001
http://byl.bayer.co.jp/

2018年10月作成
資材番号 STI180107